



平成26年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月27日

上場会社名 パーク24株式会社

上場取引所 東

コード番号 4666

URL <http://park24.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西川 光一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画本部長

(氏名) 佐々木 賢一

TEL 03-3213-8900

四半期報告書提出予定日 平成26年3月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年10月期第1四半期の連結業績(平成25年11月1日～平成26年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年10月期第1四半期	41,035	11.9	4,929	4.6	4,939	4.7	3,219	14.0
25年10月期第1四半期	36,685	10.7	4,713	17.0	4,717	21.2	2,823	28.8

(注) 包括利益 26年10月期第1四半期 3,268百万円 (9.9%) 25年10月期第1四半期 2,973百万円 (41.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年10月期第1四半期	22.28	21.01
25年10月期第1四半期	19.62	19.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年10月期第1四半期	125,614	52,965	41.9
25年10月期	126,574	54,968	43.1

(参考) 自己資本 26年10月期第1四半期 52,653百万円 25年10月期 54,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年10月期	—	0.00	—	40.00	40.00
26年10月期	—	—	—	—	—
26年10月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年10月期の連結業績予想(平成25年11月1日～平成26年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	80,000	8.3	9,700	10.0	9,600	9.7	5,600	15.9	38.80
通期	168,000	8.1	21,700	11.2	21,500	10.2	12,700	12.8	87.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年10月期1Q	151,639,804 株	25年10月期	150,790,504 株
② 期末自己株式数	26年10月期1Q	6,620,917 株	25年10月期	6,460,897 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年10月期1Q	144,521,377 株	25年10月期1Q	143,943,233 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2 . サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3 . 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年11月1日～平成26年1月31日)におけるわが国経済は、貿易・サービス収支の赤字傾向が続いているものの、製造業を中心とする業況感の改善等により設備投資や生産が緩やかに回復し、物価や個人消費も底堅く推移する状況となっております。

このような環境のもと当社グループは、快適なクルマ社会の実現に向け、「駐車場事業」においては収益のベースとなる総運営件数・台数の拡大に、「モビリティ事業」においてはレンタカーサービスにおけるサービス品質の向上、カーシェアリングサービスにおける規模拡大と収益化に取り組み、ポイントプログラムの充実等を通じてドライバーの方々の支持を得ることに努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は410億35百万円(前年同期比11.9%増)、営業利益49億29百万円(同4.6%増)、経常利益49億39百万円(同4.7%増)、四半期純利益32億19百万円(同14.0%増)と増収増益になりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

「駐車場事業」

地域に密着した営業活動や、法人・行政のアウトソーシング需要を取り込むことにより新規駐車場を開発しエリアドミナントの深耕を図っております。運営中の駐車場については、近隣店舗向けの駐車チケット等の販売データの分析を通じ、個々の駐車場の特性に応じた運営施策を行うことで収益の最大化に努めております。

この結果、当四半期連結累計期間末におけるタイムズ駐車場の運営件数は12,970件(前連結会計年度末比101.6%)、運営台数は436,473台(同101.3%)、月極駐車場及び管理受託駐車場を含めた総運営件数は14,416件(同101.5%)、総運営台数は541,029台(同101.2%)となり、当事業の売上高(セグメント間の内部売上高を含む)は318億67百万円(前年同期比9.0%増)、営業利益は68億72百万円(同10.7%増)となりました。

「モビリティ事業」

レンタカーサービスについては、お客様サービス品質の向上、Web予約や法人向け営業の強化等に努めております。また、カーシェアリングサービスについては、配備車両の増加と運用システムの改善等により、さらに利用しやすい環境作りをすすめるとともに、バックヤード機能の充実を図ることで車両メンテナンス費用及び不稼働時間の低減を図っております。

この結果、モビリティ事業全体の当四半期連結累計期間末の車両台数は前連結会計年度末比100.8%の33,247台(うち、カーシェアリングサービスの車両台数は7,691台)となり、当事業の売上高(セグメント間の内部売上高を含む)は92億9百万円(前年同期比22.9%増)、営業損失は2億61百万円(前年同期は33百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比9億60百万円減少して1,256億14百万円となりました。これは主として現金及び預金が12億68百万円減少したことなどによるものです。

負債合計は、同10億42百万円増加し、726億48百万円となりました。主な増減と致しましては、未払法人税等の減少26億93百万円、長・短借入金の増加34億46百万円となっております。

純資産は、四半期純利益の計上により32億19百万円、ストック・オプションの行使による新株の発行により9億25百万円増加したほか、利益剰余金の配当により57億73百万円減少したことなどにより、同20億2百万円減少し、529億65百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べて12億68百万円減少し、140億42百万円となりました。

当四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、59億31百万円(前年同期比39億14百万円の増加)となりました。主な内訳といたしましては、減価償却費を加えた税金等調整前四半期純利益91億83百万円に対し、法人税等の支払額41億54百万円があったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用したキャッシュ・フローは、44億59百万円(前年同期比14億13百万円の増加)となりました。これは主として、タイムズ駐車場の開設や営業車両の取得に伴う、有形固定資産の取得による支出36億25百万円、長期前払費用の取得による支出6億65百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、27億43百万円の資金の支出(前年同期比17億37百万円の支出の増加)となりました。これは、短期借入金の純増23億50百万円、長期借入れによる収入14億円、株式の発行による収入が7億59百万円あった一方、配当金の支払額57億80百万円、長期借入金の返済3億3百万円、自己株式の取得3億9百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月期の連結業績予想につきましては、「平成25年10月期 決算短信」(平成25年12月16日付)で公表した数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,326	14,058
受取手形及び売掛金	6,710	6,428
たな卸資産	692	728
その他	10,018	11,097
貸倒引当金	△24	△25
流動資産合計	32,722	32,286
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,194	12,190
機械装置及び運搬具(純額)	25,271	24,502
土地	24,303	24,303
リース資産(純額)	12,627	12,595
その他(純額)	3,798	3,726
有形固定資産合計	78,195	77,318
無形固定資産		
のれん	1,355	1,265
その他	1,191	1,308
無形固定資産合計	2,546	2,574
投資その他の資産	13,110	13,435
固定資産合計	93,852	93,328
資産合計	126,574	125,614
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	492	518
短期借入金	8,666	11,370
未払法人税等	4,411	1,718
賞与引当金	1,139	585
引当金	102	25
その他	17,074	18,165
流動負債合計	31,885	32,382
固定負債		
新株予約権付社債	21,000	21,000
長期借入金	5,372	6,115
退職給付引当金	691	681
引当金	278	—
資産除去債務	4,033	4,092
その他	8,344	8,377
固定負債合計	39,721	40,265
負債合計	71,606	72,648

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,675	8,138
資本剰余金	9,428	9,890
利益剰余金	47,878	45,324
自己株式	△9,343	△9,652
株主資本合計	55,639	53,701
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70	92
土地再評価差額金	△1,052	△1,052
為替換算調整勘定	△113	△87
その他の包括利益累計額合計	△1,096	△1,047
新株予約権	425	312
純資産合計	54,968	52,965
負債純資産合計	126,574	125,614

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日)
売上高	36,685	41,035
売上原価	26,279	29,654
売上総利益	10,406	11,381
販売費及び一般管理費	5,693	6,451
営業利益	4,713	4,929
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	3	4
駐車場違約金収入	24	18
未利用チケット収入	34	38
為替差益	73	16
その他	33	26
営業外収益合計	171	107
営業外費用		
支払利息	74	30
駐車場解約費	62	58
その他	29	8
営業外費用合計	166	97
経常利益	4,717	4,939
税金等調整前四半期純利益	4,717	4,939
法人税、住民税及び事業税	1,335	1,596
法人税等調整額	559	123
法人税等合計	1,894	1,719
少数株主損益調整前四半期純利益	2,823	3,219
四半期純利益	2,823	3,219

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,823	3,219
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	22
為替換算調整勘定	45	5
持分法適用会社に対する持分相当額	89	20
その他の包括利益合計	150	48
四半期包括利益	2,973	3,268
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,973	3,268

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,717	4,939
減価償却費	3,789	4,243
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△27	△15
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6	△278
受取利息及び受取配当金	△2	△2
支払利息	74	30
売上債権の増減額(△は増加)	683	282
たな卸資産の増減額(△は増加)	169	777
仕入債務の増減額(△は減少)	△668	25
未収入金の増減額(△は増加)	274	△117
前払費用の増減額(△は増加)	329	387
未払金の増減額(△は減少)	△1,484	127
設備関係支払手形の増減額(△は減少)	93	△154
その他	△426	△138
小計	7,531	10,108
利息及び配当金の受取額	2	2
利息の支払額	△74	△25
法人税等の支払額	△5,442	△4,154
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,016	5,931
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,134	△3,625
有形固定資産の売却による収入	6	11
無形固定資産の取得による支出	△79	△92
長期前払費用の取得による支出	△735	△665
その他	△103	△86
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,045	△4,459
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	8,866	2,350
長期借入れによる収入	1,700	1,400
長期借入金の返済による支出	△6,137	△303
リース債務の返済による支出	△670	△860
株式の発行による収入	274	759
自己株式の取得による支出	—	△309
配当金の支払額	△5,038	△5,780
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,006	△2,743
現金及び現金同等物に係る換算差額	30	3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,004	△1,268
現金及び現金同等物の期首残高	12,028	15,310
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,023	14,042

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年11月1日至平成25年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	駐車場事業	モビリティ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,198	7,486	36,685	-	36,685
セグメント間の内部売上高 又は振替高	31	7	38	38	-
計	29,230	7,494	36,724	38	36,685
セグメント利益又は損失()	6,208	33	6,174	1,461	4,713

(注)1 セグメント利益又は損失の調整額 1,461百万円には、のれんの償却額 89百万円、全社費用 1,372百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年11月1日至平成26年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	駐車場事業	モビリティ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	31,835	9,200	41,035	-	41,035
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32	9	41	41	-
計	31,867	9,209	41,077	41	41,035
セグメント利益又は損失()	6,872	261	6,611	1,681	4,929

(注)1 セグメント利益又は損失の調整額 1,681百万円には、のれんの償却額 89百万円、全社費用 1,592百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。